

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	入間市地域福祉計画進行管理委員会
開 催 日 時	平成29年3月6日(月) 午前10時 開会 ・ 午前11時10分 閉会
開 催 場 所	入間市役所C棟4階 入札室
議 長 氏 名	栗原正明
出席委員(者)氏名	青山友子 山下恵久子 齋藤勝久 臼井 秀 白水 翠 下里隆子 宮岡幸江 幡野敏彦 永田香世子 栗原正明 伊藤祐一 橋本康夫
欠席委員(者)氏名	高橋康造
説明者の職氏名	生活福祉課 課長 齊木安雄、主幹 小久保安浩、主事 松本幸文 社会福祉協議会 主幹 横田 修
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 委員長あいさつ 3 議事録署名人の選出について 4 議 題 (1) 平成28年度入間市地域福祉計画における主な取り組みについて(公開) (2) 平成28年度入間市地域福祉計画進行管理について(公開) (3) その他(公開) 5 閉 会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・平成27年度・平成28年度「元気ないるま福祉プラン」における主な取り組み【資料1】 ・平成28年度第2次入間市地域福祉計画進行管理報告書(案)
事務局職員職氏名	生活福祉課 課長 齊木安雄、主幹 小久保安浩、主事 松本幸文
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 議 題

- (1) 平成28年度入間市地域福祉計画における主な取り組みについて
  - ・資料に基づき事務局より説明を行った。各委員より質疑及び意見交換が行われた。
- (2) 平成28年度入間市地域福祉計画進行管理について
  - ・事務局より平成28年度第2次入間市地域福祉計画進行管理報告書(案)について説明を行い、各委員より内容について協議が行われた。報告書については修正を行い、平成29年度第1回入間市地域福祉計画進行管理委員会において確定する。
- (3) その他
  - 今後の日程等について事務局より説明した。

## 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)
	第3回会議の議事録署名人は、名簿順に従い山下委員となりました。
事務局	(議題の(1)平成28年度入間市地域福祉計画における主な取り組みについてを事務局から資料を基に説明)
栗原委員長	今の説明に対するご意見、ご質問など何かありますか。
宮岡委員	子育て支援事業については、福祉部のこども支援課が行っているとのことですが、養育支援訪問事業というのは親子支援課も関係しているのでしょうか。
齊木課長	こども支援課が担当しております。養育支援というのは、子育て能力が十分でない方に対して、自宅に訪問し、子育てや家事などの家庭環境を整えていく事業です。そのため、通常の訪問事業よりさらに一歩踏み入れた事業となっております。
伊藤委員	生活困窮者自立相談支援事業についてですが、社会福祉協議会が行っている福祉困りごと何でも相談支援センターとの連携はどうなっていますか。
齊木課長	生活困窮者自立相談支援事業と福祉困りごと何でも相談支援センターはまったく別の相談窓口になっています。生活福祉課で行っているのは、生活困窮者自立支援法という法律に基づいて実施をしております、主に経済的な困窮に焦点をおいて相談を受けているものです。福祉困りごと何でも相談支援センターはさらに広いカテゴリーで相談を受け付けています。生

発 言 者	発 言 内 容
社会福祉協議会	<p>活的な困窮や就労の相談が社会福祉協議会にあった場合は市の自立支援相談員と連携をし、場合によっては一緒に相談者を訪問し問題解決にあたります。</p> <p>今、齊木課長から説明がありましたが、福祉困りごと何でも相談支援センターに生活困窮の相談は結構ありまして、その中で、生活保護までにはいかないまでも、生活支援や就労支援が必要な場合は自立支援相談へ繋ぐことは日ごろからあります。相談件数はかなり多いので連携は日々行っているのが現状です。</p>
齊木課長	<p>生活福祉課だけでなく、障害福祉課、高齢者福祉課、こども支援課、健康福祉センターも関係性があれば連携をとりながら相談を受けています。</p>
下里委員	<p>説明の中に爪 Q シールがありましたが、もう少し詳しく知りたい場合はここに聞けばいいのでしょうか。</p>
齊木課長	<p>高齢者福祉課になります。</p>
栗原委員長	<p>他に何かありますでしょうか。</p> <p>それでは次に議題（2）平成28年度の取組みを通して、計画の進行管理についての報告ですが、事前に事務局より報告書（案）が作成されておりますが、これにつきまして事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（議題の（2）平成28年度入間市地域福祉計画進行管理についてを事務局から報告書（案）を基に説明）</p>

発 言 者	発 言 内 容
栗原委員長	ただいまの事務局の報告書（案）説明について、何かご意見ご質問等がありますか。
橋本委員	地域福祉計画に記載されている総合的な地域ケアシステムになるような窓口の一本化についてはどのようになっていますか。相談窓口がそれぞれできているようですが。
齊木課長	市の次期総合計画の中で、順次各地域に福祉の総合窓口を設置していくという内容の目標が掲げられています。今後、公共施設マネジメントの中で、地区の公民館を地区センターにし、福祉の施設を盛り込むなどの検討を重ねる中で、実現していくのではないかと考えています。目標として総合的な窓口というのはありますから、報告書に記載してもいいかとも思います。
橋本委員	総合的な窓口について早急に作ることをのせていただき、実効性のある方向にしてもらいたいと思います。2番目の声かけ訓練ですが、現状は参加の意思表示をした地区が行っています。この取り組みはもっと拡大していく努力をしてもらいたいです。そして最後のまちづくりにつなげようでは、防災の面で要支援者の登録者名簿は早急に作成しなければならないと思います。いつ地震が起きるともわからないのですから。
齊木課長	一点目は、総合的な窓口を早急に作る、2点目は声かけ訓練の拡大についてさらに努力する、3点目は避難者名簿を早急につくるという文言を加えたらどうかとのご意見をいただきましたので修正したいと思います。最後の要支援者名簿について少し触れさせていただきます。災害時の避難行動要支援者に関する計画がすでに作成されました。その対象者の抽出についてですが、市では身体障害者手帳1級、2級の交付を受けている方、療育

発 言 者	発 言 内 容
	<p>手帳Aの交付を受けている方、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方、要介護度3以上の認定を受けている方、75歳以上の高齢者のみの世帯の方、難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成認定を受けている方、日本語によるコミュニケーションが困難な在住外国人、その他支援を必要とする方などについて、対象者名簿の抽出が終わった段階です。今後はこの名簿を民生委員等に情報提供する場合、本人の同意がないと情報提供ができないため、その名簿の方に対し、情報提供していかどうか確認の通知を出す段階です。このことに関する説明会が4月10日から各公民館、産業文化センターで12回実施する予定です。事前申し込み等ありませんので参加していただくとより具体的な説明を受けられると思います。</p>
伊藤委員	<p>2の一人ひとりのふれあいを大切にしようというところですが、声かけ訓練を「つながろう入間」への市の委託事業として行われたとありますが、民間へ事業を丸投げしているという印象を受けます。「つながろう入間」の協力のもと行っているなどの表現に変えたほうがいいのではないのでしょうか。</p>
栗原委員長	<p>当初は市との協働事業として始まり、後に委託事業へと形態を変えました。</p>
伊藤委員	<p>事業を行うには当然活動費や必要経費が生じるわけですが、委託という名前ですと折角良い活動をしていても、市がお金だけ出して丸投げするようなあまりいい印象を受けないのではないかと懸念しています。協働事業のように市とともに事業を行っていこうという考えが読み取れないように感じます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
齊木課長	それでは「つながろう入間」へお願いしてというような表現に変えるというのではどうでしょうか。
宮岡委員	この事業は市から委託を受け、費用が出ているものです。お願いという表現では無償で行っているという印象にもなります。当初の2年間は市との協働事業を行い、必要性が認められたから委託事業として委託しているわけですので、お願いという表現は適切でないと感じます。
下里委員	経過をしっかりと載せればよいのではないのでしょうか。当初は協働事業を行い、必要と認めたので改めて委託するというような形がよいかと思いますが。
伊藤委員	委託に関して誤解されるようなことがなければ良いので、経過が分かるような形であれば良いと思います。
齊木課長	それでは当初は協働事業として始まり、今は委託事業として行っているなど経過が分かるような表現に変えていきたいと思います。また、さらに今後の広がり期待していくというような表現も入れていきたいと思います。
齋藤委員	災害に関連してですが、昨年の台風の被害で我々もいろいろ経験したわけですが、その中で思うのが、中学生との連携がすごく大事なのではないかと思います。やはり日中地元にいるのはお年寄りや子供になると思います。そうすると中学生が一番力になれるのではないのでしょうか。報告書に載せるかどうか別としてそのあたりのつながりも大事だと思います。
栗原委員長	報告書に記載しないとしても、この場でこの話が出たことは重要だと思います。しっかりと記録として残していきたいと思います。

発 言 者	発 言 内 容
齊木課長	ボランティアの視点では、中学生は貴重な人材であると認識しています。 次の計画にも何かしらの形で反映できたら良いと思います。
栗原委員長	他に何かご意見ご質問等ありますでしょうか。  特にないようですので、今後の予定について事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは今後の予定についてですが、ここで修正させていただいた報告書についてはまた委員の皆様へ郵送にてお送りしますのでご確認いただき、さらにご意見等をいただいた場合修正したのち、平成29年5月頃開催予定の平成29年度第1回地域福祉計画進行管理委員会で完成させたいと思います。報告書は入間市公式ホームページで公開させていただく予定です。
栗原委員長	修正された報告書に意見等がある場合は、個々に生活福祉課へ電話なりメールなりで連絡すればよいということよろしいでしょうか。
事務局	そのとおりです。よろしくお願いいたします。
栗原委員長	それでは次回は平成29年5月頃に開催予定とのことですので、よろしくお願いいたします。その他になにか全体を通してご意見、ご質問等ありますでしょうか。  それでは他にないようですのでこれで議長の役を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成29年4月3日

議 長 の 署 名                      栗 原 正 明

議長が指名した者の署名                      山 下 惠久子